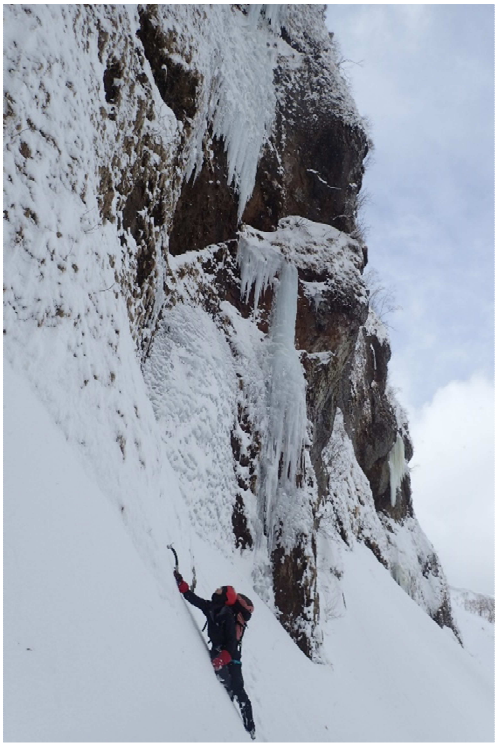
雄鉾岳　北東壁　C ルンゼ

2017 年 3 月 4 日～5 日
八雲町　雄鉾岳
メンバー：板橋、高橋

事前におぼこ山荘へ車を駐車させてほしいと連絡入れるも、工事の為林道が除雪されており co224 の広場まで入れた。スーパーハウス横に CO。
翌朝工事関係者に挨拶してから 7 時半 APP スタート。雪は締まっており歩きやすい。途中トラバースに苦労して 11 時に C1 着。
ここでザックをおろした拍子に外付けしてあったヘルメットがふっとび、後頭部のアジャスター部分破損・・ここで終了かと恐る恐る確認すると、アジャスターの爪がギリギリの所で繋がっており装着可能でホッとしました。（しかしなんだか気持ち悪い）



目的の大氷柱は繋がっておらず、草付きから氷に移れるかと思いきや、ブっ立ってるよ。無理だよ～。取り付きに近づくとシューティングクラック入る。
B ルンゼ諦め 3 稜を回り込んだら C ルンゼ上部に氷が見えたので取り付くことにしました。

９■北東壁Ｃルンゼ
1P：雪崩が気持ち悪いので右岸から取り付くと草付きしか見えない。なんだか最近は草付きパートが多い気もするけど、嫌いじゃない。イボよりペッカーの方が立った草付きでは片手でセットしやすくアゴも効いておりやはり有効。今回は６枚もあるから心強い。
草付き抜けて氷柱のハング下でチリ雪崩をやり過ごす。ここが一番安全なのでピッチ切る。40m。

2P：クライマーズライトのバーチカルアイスを岳ちゃんが行く。が、岳ちゃん降ってくる。
珍しくメンタルバランス悪いらしい。、嫌な予感がしたので無理せずここで降りることに。
氷も悪くアバラコフはなかなか気持ち悪い。
大氷柱取り付きのシューティングクラックはより開口しており、ここで八雲病院と田中さんが脳裏に浮かぶ。

C1 でカレー食べて、ちょっと落ち着いてお互い様子を探りあう。なんだか今回は無理したくなかったので２日目の登攀はせず翌朝降りることにしました。

壁は無くならない。また来年やりましょう。

記　板橋

2P　Vertical ICE　GAKU